



令和5年(2023年)5月22日(月)
広島市安佐動物公園 管理課長：吉村
担当：企画広報係 逸見、川田 ☎082-838-1111

ダルマガエル観察会 ～ダルマガエルを知ろう～

ナゴヤダルマガエルはレッドデータブックひろしま 2021 で絶滅危惧 I 類に分類される希少なカエルです。現在、県内の自然分布は三次市に2カ所、庄原市、福山市に各1カ所の計4カ所のみで、その存続が危ぶまれています。そのため安佐動物公園では、本種の保全事業に参画し、繁殖や普及啓発に取り組んできました。

このたび安佐動物公園では、ナゴヤダルマガエルの生態や、当園の保全活動などについて伝えるイベントを開催します。

1. 日時 令和5年5月27日(土)
(パネル展示) 終日
(生体展示) 11時～12時、14時～15時
2. 場所 安佐動物公園 ダルマガエル展示場(ミニアキアット展示場前)
3. 内容 ナゴヤダルマガエルの生態や当園の保全活動などに関するポスターやパネルを掲示します。また、ナゴヤダルマガエルの生体を水槽に入れて展示し、入園者が間近で観察できるようにします。



ナゴヤダルマガエル(成体)

ナゴヤダルマガエル

Pelophylax porosus brevipodus

トノサマガエルに似たダルマガエルの亜種で、本州の山陽地方東部(岡山・広島)・近畿・東海地方と四国(瀬戸内沿岸)にのみ生息している。かつては水田などでごく普通に見られるカエルだったが、圃場整備や水田の消滅などで生活環境が少なくなり、広島県では絶滅したと考えられていたが、1991年に広島県三次市で再発見された。東日本には別亜種のトウキョウダルマガエル(*P. p. porosus*)が生息する。

開園時間 午前9時から午後4時30分まで(ただし、入園は午後4時まで)

入園料 大人510円、65歳以上(適用には公的証明書が必要)・小人(高校生及び18歳未満)170円
※乳幼児、小・中学生は無料

休園日 毎週木曜日(ただし、木曜日が祝日の場合は開園)